

取扱説明書

保管用



白熱灯ブラケット

(壁付け専用型)

ご使用になられる前に必ずお読みください

このたびは山田照明の商品をお買い上げくださりまして、誠にありがとうございます。
この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。

一般の方の工事は法律で禁じられています。

工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

仕様

品 番	適合ランプ
BE-2130・BE-2131・BE-2132	E17 PSクリプトン電球 54Wまで×1

※使用できるランプ E17 電球形蛍光ランプ A15形

この取扱説明書のマークについて

- ⚠ **警告** 説明書中の「警告」は、人身事故の原因となる危険を示します。
 ⚠ **注意** 説明書中の「注意」は、器具破損の原因となる危険を示します。
 ⚠ **!** このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
 ⚠ **⊘** このマークのついている説明文は、特に注意してください。

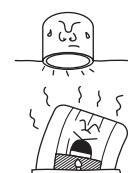
取り付け・取り扱い上の注意

⚠ 警告

- ⊘ 一般屋内用器具です。屋内や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
★感電事故や漏電の原因となります。
- ⊘ 次のような場所には取り付けないでください。
 - 壁面以外の場所
 - 補強材の無い場所への取り付け（ボックスに取り付ける場合を除く）
 - 石膏ボードなど弱い建材面への取り付け
 - 樹脂製ボックスカバーへの取り付け（埋め込みボックスに取り付ける場合は、必ず金属製ボックスカバーに取り付けてください。）
 - 凸凹のある面には取り付けないでください。
 - ★いずれの場合も器具の落下による器具、その他の破損やケガの原因となります。
 - サウナへの使用
 - ★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。
- ⊘ 取り付け方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具落下による「けが」の原因となります。
- ⊘ ドライバーなど異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。
- ⊘ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や漏電などの事故、故障の原因となります。
- ⊘ 器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

⚠ 注意

- ⚠ この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。
- ⚠ AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。
★定格の電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。
- ⊘ 温度の高くなるもの(ガスレンジやエアコンの吹き出し口など)の近くに設置しないでください。
★異常過熱によるカバーの変形や火災の原因となります。
- ⊘ ヒビの入ったグローブや一部が欠けたグローブは使用しないでください。
★グローブの破損、落下の原因となります。
- ⊘ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるグローブのヒビ割れなどの原因となります。
- ⊘ 電球形蛍光ランプを使用する場合は調光器(ライトコントロール)との併用はできません。
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。

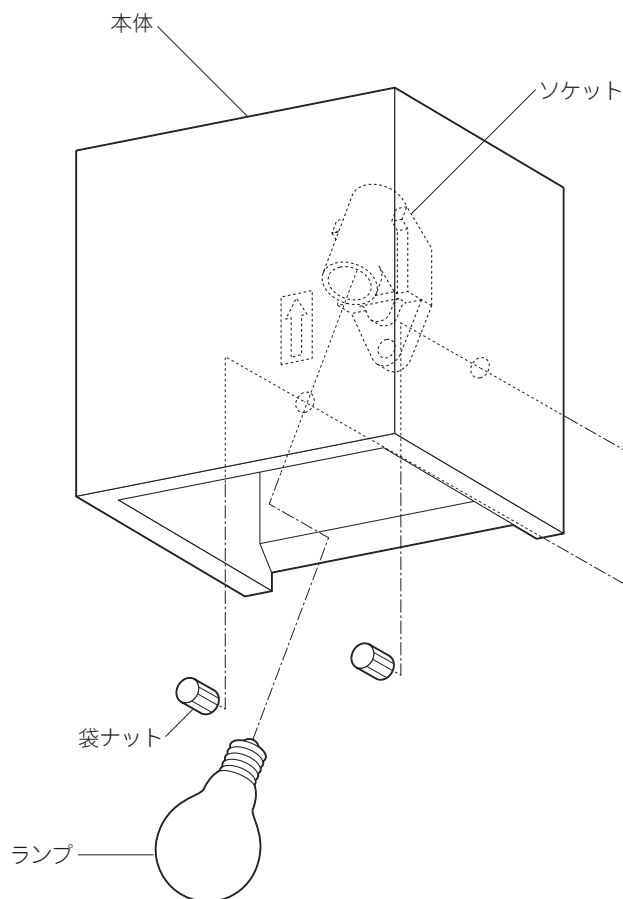


各部の名称

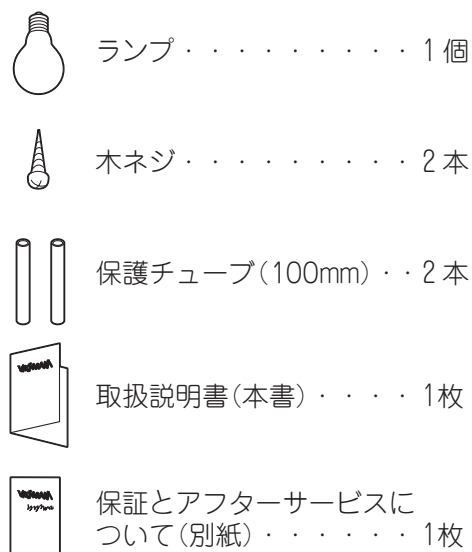
(説明図は、一部を省略抽象化した図です。)

(不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。)

【器具構成図】



【付属品】



取り付け場所の確認

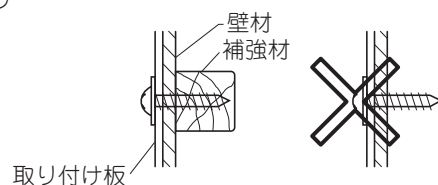
⚠ 警告

器具の取り付けは、重量の耐える所に説明書に従い確実に行ってください。

★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。器具を木ネジで取り付ける場合、必ず補強材のある場所に取り付けてください。

★補強材のない場所に取り付けた場合、器具の落下事故の原因となります。

★ボックスに取り付ける場合は別途ボックス止め用のネジをご用意ください。



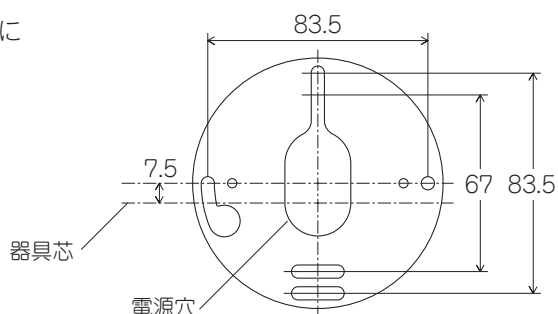
⚠ 注意

建物の構造によっては、付属の木ネジでは取り付けられないことがまれにあります。

そのような場合には、器具取り付け場所の構造を確認の上、適切な長さの木ネジにて取り付けてください。

取付位置と電源位置

- ・ 取付方向は縦向き専用です。取付穴の向きに注意して正しい方向に取り付けてください。
- ・ 器具の中心は取付板の中心より7.5mm下になります。



取り付け方

⚠️ 注意

❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

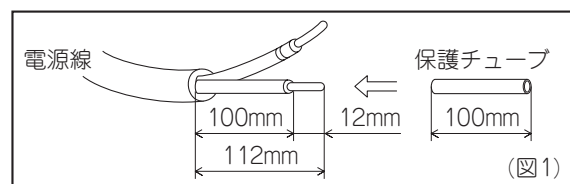
⚠️ 警告

器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。

★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

1. 電源線の被覆を剥きます。

- ①電源線の外側の被覆を112mm程度剥きます。
- ②電源線の被覆をソケット背面のストップゲージ(12mm)に合わせて剥きます。
- ③付属の保護チューブを必ず一本ずつ被せてください。



⚠️ 注意

付属の保護チューブは必ず被せます。

★熱により電源線の絶縁材が早く劣化し、漏電や感電、ショートなどの事故、故障の原因となります。

2. 取付板を取り付けます。

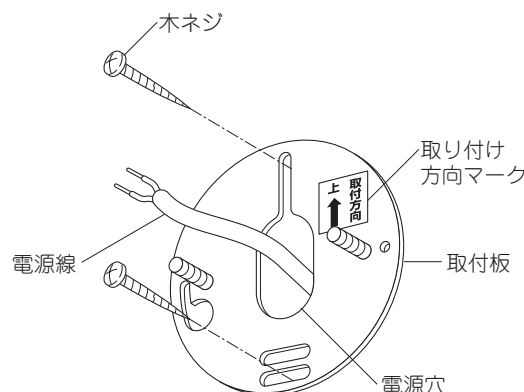
- ①電源線を取付板の電源穴に通します。
- ②付属の木ネジにて取付板を壁面に固定します。

⚠️ 注意



取付 (上部取付穴及び左側取付穴は、
取付 ダルマ穴になっていますので、
方 ネジをあらかじめ緩めに取付け
向 ておくと楽に取付けられます。)

取付板の取り付け方向マークに従い、付属の木ネジで取付板を壁面に固定してください。



3. 電源線を接続します。

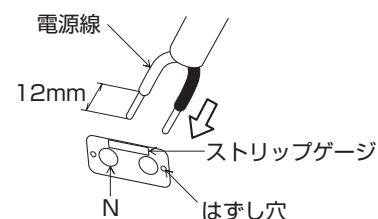
電源線を電源線差し込み穴に差し込みます。

※電源線をはずす場合は、 $\phi 1.6$ の電線などをはずし穴へ真っ直ぐ差し込むとはずれません。

⚠️ 警告

端子を差し込むケーブルは、必ずVVF $\phi 1.6$ または $\phi 2.0$ の単線ケーブルで真っ直ぐな線を使用してください。

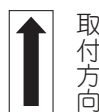
★指定以外のケーブルや曲がった芯線、汚れた芯線の使用は、接触不良による火災や感電事故の原因となります。



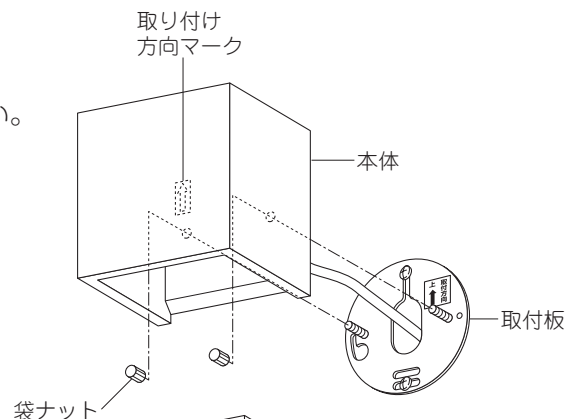
4. 本体を取り付けます。

本体を取付板に合わせ、袋ナットを締め付け固定してください。

⚠️ 注意



本体の取り付け方向マークに従い、袋ナットで本体を固定してください。



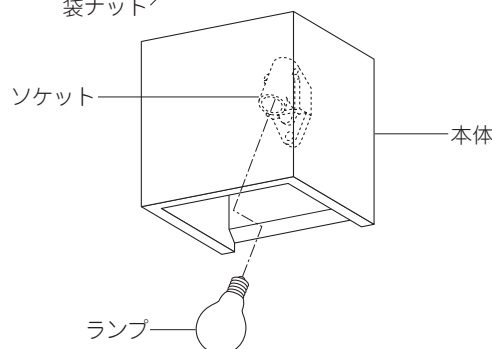
5. ランプをセットします。

ランプをソケットにねじ込みます。

⚠️ 注意

ランプは乱暴に扱わないでください。

★ランプが割れてけがをする恐れがあります。



スイッチ操作

壁スイッチにて「ON-OFF」操作を行います。

お手入れについて



⚠ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

- こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠ 注意



●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。

★感電事故の原因となります。



●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。★火傷の原因となります。

●濡れた手で触らないでください。★感電事故の原因となります。



●ランプは乱暴に扱わないでください。★ランプが割れてけがをする恐れがあります。

●適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。

★不適合なランプを使用すると異常過熱などによる事故、故障の原因となります。

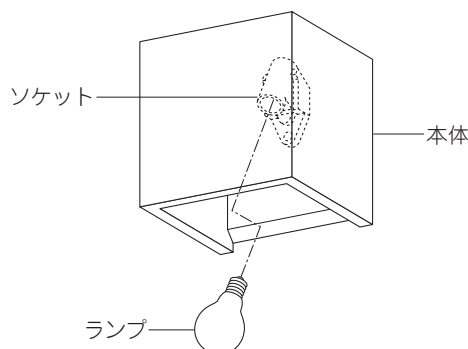
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。

★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

◆ランプの交換



1. スイッチを切ります。



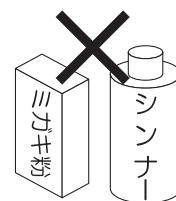
2. ランプを交換します。



⚠ 注意 ● ランプは乱暴に扱わないでください。
★ランプが割れてけがをする恐れがあります。

◆お手入れのしかた

1. スイッチを切ります。
2. 柔らかい布に石けん水を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3. 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4. 最後に乾いた柔らかい布で、水分を完全に拭き取ります。



■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の品名(器具本体のラベルでご確認ください)、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。